

第3次農業信用事業



本事業にて購入されたトラクター

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	35,200百万円 / 35,200百万円
借 款 契 約 調 印	1989年12月
借 款 契 約 条 件	金利2.9%、返済25年（据置7年）
貸付完了	1997年1月

[事 業 概 要]

農業信用の拡大を通じて農業生産と農民の所得を向上させるとともに、農業信用供与機関の体質強化を図るもの。

[評 価 結 果]

本事業においては、世銀（融資額179百万ドル）との協調融資により、トルコ農業銀行を通じたツーステップローンを供与し、農家への直接貸付（93,500件）及び農協を通じた間接貸付（114,000件）が行われた。このうち約5割がトラクター等の農業機械の購入、約2割が畜産のために使用された。

本評価において、サブ・プロジェクトの一部（5県、23件）をサンプルとして農民のインタビュー調査を行ったところ、トラクターを購入した農民は生産量が20～25%程度増加、畜産を開始・拡大した農民は、収入が増加するとともに、約2割の雇用増加につながったとしている。この結果、トラクターの場合は5～6年、畜産の場合は2～4年で投資を回収できることとなったとされる。

これらの農家の一部は、1990年代後半の湾岸危機の影響による同国の経済悪化の中で、現金の必要性から家畜等を売却したものもあるが、殆どの農家は現在まで事業を継続しており、全体としてサブ・プロジェクトの持続可能性は高いことが窺える。